

新築規格プラン[2]

「木の平屋」

— 木が紡ぐ、豊かなスローライフ —

床面積
16坪



※写真はイメージです。

建物本体 2,025万円 + 付帯設備 105万円 + 外構工事 70万円 + 消費税 220万円 = 2,420万円 (税込)

これらの家づくりにかかる費用を含めました。

※含まれている内容をご確認ください。

金額の内訳

建物本体工事 2,025万円(税抜)	別紙【建物本体の外装・内装について】【建物本体の性能について】 をご覧ください。 オリジナルのダイニングテーブルが付きます。 寝室間仕切り収納が付きます。 ウッドデッキが付きます。
付帯工事 105万円(税抜)	地盤改良工事費(80万円) エアコン1台(居間暖房強化型)(25万円)
外構工事 70万円(税抜)	車床コンクリート(駐車場2台分)(70万円)

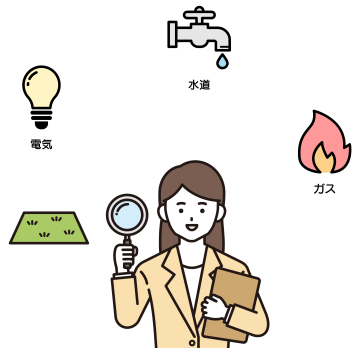
上記費用で不要なものがありましたら、減額いたします。

○含まれない工事(別途費用)

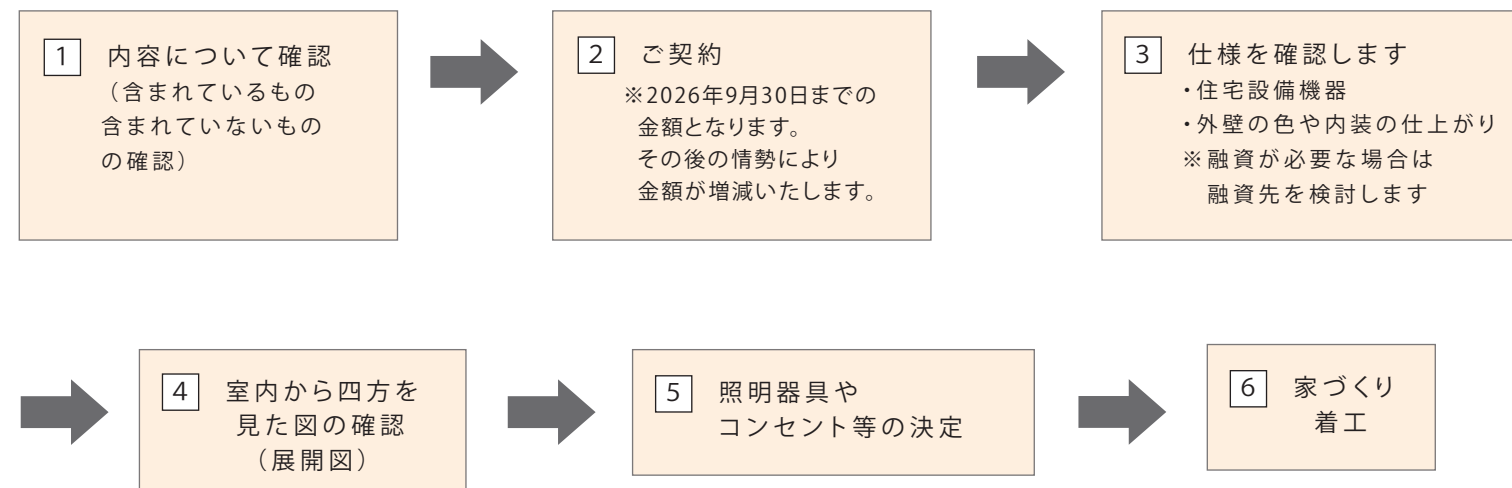
上記金額で差額が出た場合(仕様変更等)
長期優良住宅認定(+30万円)
登記費用
融資諸経費
上記以外の造り付け家具
カーテン工事
植栽

■建設予定地による別途費用

・ライフライン工事(水道・ガス等)
・準防火地域(+100万円)
・土留め工事
等



家づくりの進め方



2026/4/1~2026/9/30

「木の平屋」

「木の平屋」は、おひとりやご夫婦で暮らすのにちょうどいい16坪の規格プランです。木の温もりを大切にしながら、広がりを感じられる空間をデザインしました。

この住宅の最大の魅力は、シンプルで機能的な生活動線にあります。引き戸を開放することで、エアコン1台で家全体を快適な温度に保つことができ、急な温度変化によるヒートショックのリスクを減らします。

●規格プラン「木の平屋」のポイント

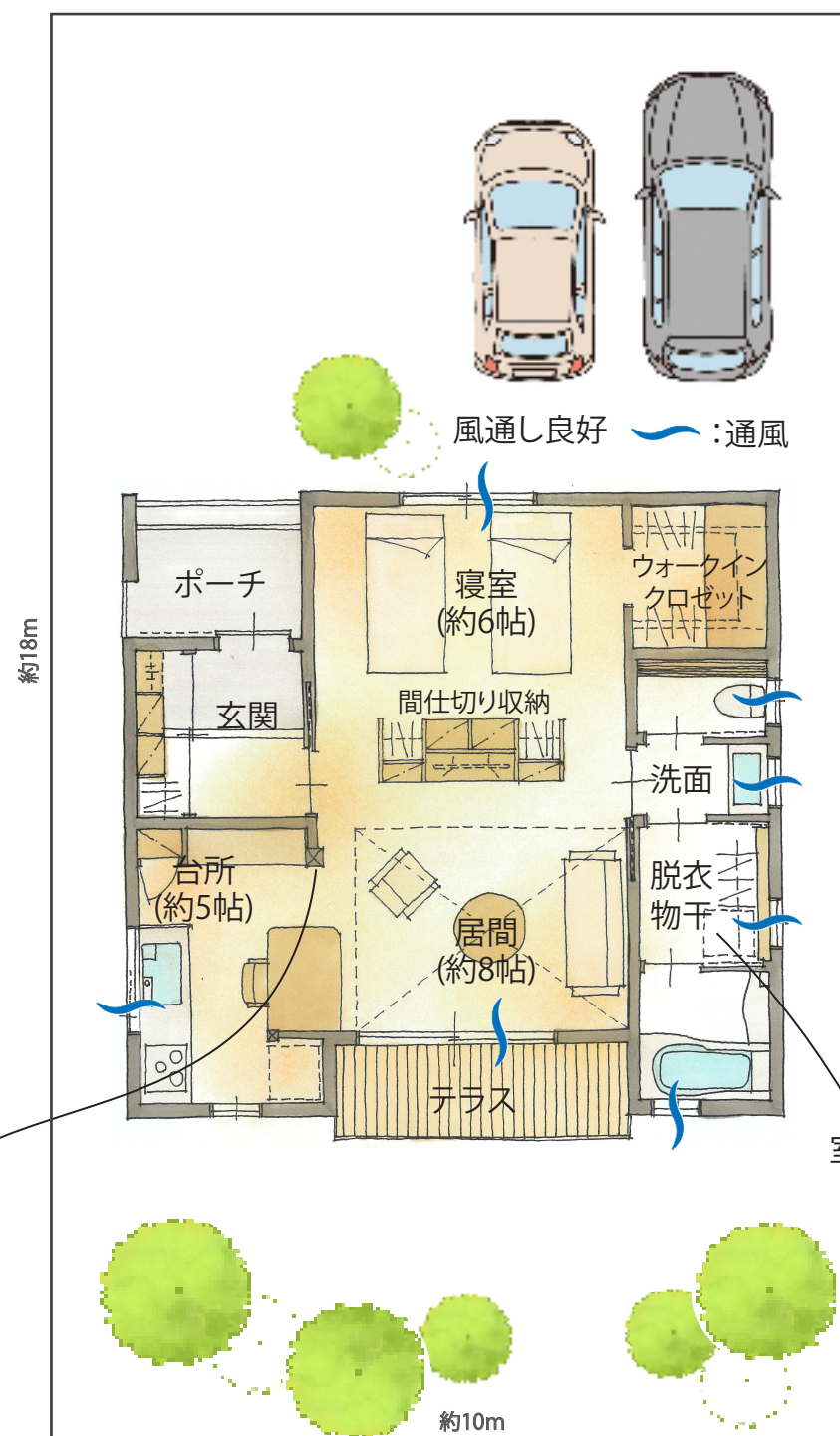
1. 深い軒が特徴的な、年月を経ても美しいと感じられる落ち着いたデザインです。
2. 木の雰囲気がお好きな方に向け、ふんだんに無垢材を使用しています。
3. ウォークインクロゼットや間仕切り収納など、必要な場所に十分な収納を確保しました。
4. 風通しが良い設計で、室内での洗濯物干しも可能です。
5. デッキスペースや、造り付けのダイニングテーブルがより生活を豊かにします。化粧柱や化粧梁といったこだわりのディテールも魅力です。



優しい木の雰囲気の玄関ポーチ



靴・コート・傘の収納



洋服や季節の布団収納



ゆとりあるトイレ空間



造り付けのダイニングテーブル



化粧梁がアクセントの開放的な居間

※写真はイメージです。

【 建物本体の外装・内装について 】

建物の仕様 【外装】

建物の仕様 【内装】

屋根	和瓦又はガルバリウム鋼板
	
ガルバリウム鋼板 イメージ写真です	
	
和瓦 イメージ写真です	

※和瓦が同額でお願いいただけます。

外壁	防火サイディング+リシン吹付
	

収納内
・ 壁 / 天井 : 桐板張り
・ 収納内は棚やパイプが付きます


その他
・ 仮設工事(足場・養生ネット・仮設トイレ)
・ 電気が使えます。 (TV配線・電話配線・スイッチ・コンセント)
・ 水が使えます。 (屋外給水工事を含みます)
・ お湯が使えます。 (屋外給湯工事を含みます)
・ トイレが使えます。 (屋外排水工事を含みます)
・ 確認申請に必要な書類や図面作成、 申請料、完了検査費用が含まれています。
・ 瑕疵担保保険の保険料が含まれています。
・ 設計料・現場管理費が含まれています。

※木の雰囲気が好きな方にお勧めです。

ポーチ・玄関内	洗出し
	



内装 仕上げ
天井 : 杉板節あり 又はビニールクロス
壁 : ビニールクロス
床 : 杉板節あり 又は フロア材 クッションフロア

住宅設備機器
・ 照明器具、換気扇、火災警報器
・ キッチン、ユニットバス、洗面、トイレは 別紙プレゼンボードをご覧ください

【 建物本体の性能について 】

①耐震について

耐震等級

自社の構造計算(許容応力度計算)により等級3の判定を行います。
認定費用は別途となります。

※間取りによって等級が変わる場合があります。(窓大きく、吹抜を設ける等)
※長期優良住宅への認定取得も可能です。(別途+30万円)

②制震について

耐震だけでなく制震で地震対策を。
制震装置MAMORYは住友ゴム工業の地震エネルギーを吸収するシステムです。
建物の揺れが抑えられるため、
構造躯体へのダメージが軽減されます。

※住友ゴム工業の2017年の実大振動台実験の結果によるものであり、建物形状、配置プラン、地震波によって異なります。

③基礎について

べた基礎

⑤サッシ(窓)について

ペアガラス 網戸付

外側樹脂 / 内側樹脂

※設置環境によっては、紫外線による色褪せやひび割れにつながる恐れがあります。

アルゴンガス入り

LOW-E(金属膜)

※メーカーにより相違がある場合があります。

⑥断熱材について

断熱等級:6

省エネ地域区分

4地域 (長野)

5地域 (新潟)

断熱等級	7	0.23	0.26
断熱等級	6	0.34	0.46
断熱等級	5	0.6	0.6
断熱等級	4	0.75	0.87

住宅性能表示
省エネルギー対策

＜天井＞
高性能グラスウール16K 200mm

＜屋根の場合＞
ネオマフォーム 50mm+50mm
※メーカーにより相違がある場合があります。

＜壁＞
高性能グラスウール16K 120mm

＜床＞
ネオマフォーム 50mm
※メーカーにより相違がある場合があります。

⑦気密について

気密測定

工事中、完了時の2回実施します

C値:0.6~0.9が多いです(玄関戸:開き戸の場合)
どの段階でどのような状況で気密測定をしているのかは各社様々です。

アクアフォーム(吹付断熱)にすると気密の数値は上がりますが電気の配線などは吹付後はできません。

⑧換気について

第3種換気

④構造材について

柱 杉ムク

土台・大引き 国産ヒノキ

⑨その他

住宅は、性能と快適性のバランスが大切です。
性能の数値を求めただけで暮らしが快適になるわけではありません。
「窓が大きい家がいい」「軒が深く出ている家がいい」
「床暖房の輻射熱の心地よい暖かさがいい」など、
お客様によってそれぞれの快適性は違います。
性能と快適性のバランスを検討し、家づくりをすすめてください。